

このたびは、市制20周年おめでとうございます。併せて、齊藤市長ご就任5期20年、本当にありがとうございます。

弊社おむすび権米衛は、前身の二ツ井町からお米の取引を開始して約30年、今では能代市との取引量が年間550トン、契約面積は110町歩を超えました。

「お米の消費拡大を通じて日本の農業に貢献する」経営理念で邁進し、首都圏のみならず海外（ニューヨーク・パリ・ロサンゼルス）にも出店し、能代市のお米を届けています。

お米の取引だけでなく、子ども達の食育教室や二ツ井マラソンなどを通じて、地域にますます貢献してまいります。能代市には主要産地として頑張っていたいただき、これから世界1000店舗を共に目指していきたいと思えます。



おむすび権米衛 代表
岩井健次さん

市制20周年に寄せて お祝いメッセージ

市制20周年を祝し、本市にゆかりのある方からお祝いのメッセージをいただきましたので紹介します。市内の年長児さんにもご協力いただき、「おめでとう」のメッセージを元気いっぱいに掲げてもらいました。

市制20周年おめでとうございます。能代との関わりを振り返ると、能代カップが思い出深いです。地域の方々が会場に足を運び、満員の中で強豪校と試合ができることが衝撃でした。当時は高校生ながら、すごくやりがいがある環境だなと感じていました。

今も「POWER OF NOSHIRO」というイベントに関わっています。能代はバスケットが人気で盛んなので、続けていきたいです。プロキャリアを長く続けていくうえで、能代工業の代表、卒業生としてのプライドは今後も持ち続けていきたいです。

「POWER OF NOSHIRO」をやることによって、子どもたちが僕を目標にして、能代のことを知ってプロを目指してくれるような、多くの子どもたちに夢を与える存在でいたいです。



Bリーグ・B1 茨城ロポッツ所属
プロバスケットボール選手
長谷川 暢さん

このたび、わが故郷・能代市が市制20周年という大きな節目を迎えられたこと、心よりお祝い申し上げます。

豊かな自然、受け継がれてきた文化、そして温かい人のつながり。これらは能代市のかげがえのない宝です。これからも、この魅力を次の世代へと引き継ぎながら、齊藤市長の言われる「わのまち能代」を目指して、誰もが安心して暮らせる、笑顔あふれるまちづくりが進んでいくことを願っています。

結びに、これまで市の発展にご尽力された全ての皆さまに深く敬意を表するとともに、能代市のさらなる飛躍と、市民の皆さまのご健勝・ご多幸を心よりお祈り申し上げます。

最後になりましたが、平成19年、能代球場に「山田久志サブマリンスターダム」の愛称を付けて頂き、身に余る栄誉と、感激に浸っております。ありがとうございます。今後は、能代市のスポーツ振興にお役に立てるよう、微力ながら全力投球させていただきます。



元プロ野球選手・解説者
山田久志さん

能代市と二ツ井町の合併、20周年おめでとうございます。

わたしは合併前の能代市出身ですが、二ツ井町は親戚が住んでいたため、幼少期からとても馴染みがある町です。

夏はお祭りの出店に連れて行ってもらったり、冬は米代川に現れた白鳥の群れを見に行ったこともありました。思い出がいっぱいです。今でも能代に帰ると、きみまち阪の道の駅で「ミルクじゃっぷう」を食べますし、いつか暖かい晴れの日に、米代川をカヌーで漕ぎ下りたいなと考えて機会を伺っています。これからも思い出を作るつもりです。

能代市と二ツ井町、いつもありがとうございます。これからもよろしくね。



©studio UG - Nishimura Yuji
なんらかのクリエイター
にしむらゆうじさん

このたび、能代市が市制20周年を迎えられます事、誠におめでとうございます。

能代市の皆様には本因坊戦の対局で何度もお世話になりました。その度に温かくお迎えいただき、ありがたく思っております。

能代市は食事やお酒も大変おいしく、対局で気持ちが張り詰めた中で、自分にとって大きな癒やしとなりました。

対局場としてお世話になりました。旧料亭金勇も大変素晴らしく、全国さまざまところで対局させていただいた中でもトップクラスだと感じています。

私個人としてはもちろん、長年にわたり囲碁界を応援し、支えていただいております。心より感謝申し上げます。

今後も能代市がますます発展していかれます事を祈念いたしております。



囲碁棋士・碁聖
井山裕太さん

